

蔵王の森の四季

～2021 秋～



台風により「ヤナギ」倒れる！

10月に接近した台風による影響で、蔵王の森北側の「ヤナギ」の太い木が倒れてしまいました。早速、造園業者に修復をお願いしましたが、修復は無理ということになり、仕方なく伐採してもらいました。学校の歴史とともに歩んできた樹木がなくなることは寂しいことですが、蔵王の森は元気に子ども達を見守ってくれています。

森のモミジやトウカエデは、少しずつ色づいてきていますが……。急に寒くなり、秋があっという間に終わってしまうような感じです。子ども達と秋を満喫できればよいのですが。



草刈りボランティア、ありがとうございました！

今年度も、コロナ禍のため、夏休みの親子奉仕作業は中止となりましたが、夏に2回、草刈りボランティアのお父さん方に、蔵王の森や校庭の草刈りをしていただきました。また、週2回、学校支援に来ていただいている、スクールサポートスタッフの方にも、随時草刈りをしていただいております。子ども達が活動しやすい環境づくりにご尽力いただいております。感謝申し上げます。



「五霊池」ピンチ！！

昨年度末に水漏れの修復をしましたが、夏以降また水が抜けるようになり、五霊池がピンチです。何とか底の方は無事ですので、定期的に少しずつ給水しています。子ども達が大好きな黒メダカやトウキョウダルマガエルが何とか元気に過ごせるようにしたいと思います。



トウサワトラノオの保護

今年もトウサワトラノオは、ガルテン『虎の尾』では株が見られませんでした。校舎前の花壇やコンクリートの隙間からは株が育つのに……。閉校後も、「自然を親しむ会」や地域の皆様の御協力により保護され、開花することを祈っております。

